



会報

DISTRICT 353
CLUB BULLETIN

創立 S34.6.9 承認 S34.6.27

鶴岡ロータリー

THE ROTARY CLUB
OF TSURUOKA



田 植

例会場 鶴岡市本町二丁目 ひ さ ご や
例会日 毎週火曜日 PM 12:30 - 1:30
事務所 鶴岡市馬場町 商工会議所内
電話 0235 ☎ 5775

会 長 鈴 木 善 作
幹 事 高 橋 辰 美

Renew the Spirit of Rotary

ロータリーの精神を振るい起こせ

第 804 号 1975.5.20 (火) (雨) No.44

◆出席報告

本日の出席

会 員 数	72名
出 席 数	44名
出 席 率	61.11%

前回の出席

前回出席率	69.44%
修正出席数	62名
確定出席率	86.11%

◆欠 席 者

阿宗君、早坂(徳)君、五十嵐(三)君、五十嵐(伊)君、海東君、黒谷君、嶺岸君、三井(徹)君、鷺田君、三井(賢)君、岩網君、中江君、大川君、齋藤(信)君、佐藤(伊)君、佐藤(忠)君、佐藤(順)君、佐藤(友)君、笹原君、新穂君、進藤君、菅原(啓)君、高橋(正)君、高橋(良)君、佐藤(宇)君、津田君、藪田君、横山君

◆マークアップ

五十嵐(伊)君一東根RC
藪田君一新潟RC
石黒君、五十嵐(三)君一温海RC
飯白君、金井君、嶺岸君、佐藤(順)君、三井(健)君、中野(清)君、佐藤(衛)君、清水君一鶴岡西RC

◆ビジター

上野十九治君、羽根田正吉君
一鶴岡西RC

◆ビジターゲスト紹介

◆会長報告

◆幹事報告

- (1) チャーターナイトの御知らせ
(イ) 福島東ロータリークラブ
6月29日 福島市卸町総合センター

◆点 鐘

◆ロータリーソング「我等の生業」

会報はご家族みんなで読みましょう

12:00登録 5月31日締切り

(甲) 可児クラブ

6月29日 岐阜県美濃加茂市太田町
中濃体育館 6月5日締切り

(2) 例会変更

(イ) 寒河江クラブ 6月1日

朝8時半より
最上川船下りと湯之浜万光園

(ロ) 山形北クラブ

5月22日の例会を午後5時30分より
ホテルオーヌマに変更

(3) 会報到着

石巻東クラブ 温海クラブ 南陽クラブ
台中港区クラブ

◆会長報告

一鶴岡工業高等学校インターアクトクラブ一

発 会 式

日時 昭和50年5月18日(日) PM2:00

会場 鶴岡工業高等学校 3F 視聴覚室

鶴岡ロータリークラブ

インターアクトの目的

インターアクトの目的は

奉仕と国際間の理解に貢献するため世界的
親交を以て共に活動する機会を青年男女に
与えることにある。

発 会 式 次 第

1. 点鐘 開会の挨拶
鶴岡ロータリークラブ幹事 小松広穂
2. 国歌斉唱 鶴岡工業プラスバンド
3. 鶴岡工業高等学校々歌
鶴岡工業プラスバンド
4. インターアクトの歌
5. 来賓紹介
鶴岡RC、IC設立委員会委員長
三井 徹
6. 鶴岡工業高等学校
インターアクトクラブ会員紹介
7. 設立経過報告
鶴岡RC、IC設立委員長
8. スポンサークラブ会長挨拶
鶴岡RC会長 鈴木善作

9. 鶴岡工業高等学校

インターアクトクラブ会長挨拶

10. スポンサークラブより贈物贈呈

鶴岡RC会長

11. 来賓祝辞

鶴岡工業高等学校々長 菅原辰吉先生
国際ロータリー第353区

ガバナー代理 小花盛雄

12. 閉会の挨拶 点鐘

鶴岡ロータリークラブ副会長 阿部先生

懇 親 の 集 い

1. 開会の挨拶

鶴岡ロータリークラブ幹事 小松広穂

2. 乾 杯

3. 記念映画

4. 懇談・懇親

5. ロータリーソング「手に手をつないで」

6. 閉会の挨拶

鶴岡ロータリークラブIC委員長

黒谷正夫

鶴岡工業高等学校インターアクトクラブ要覧

創 立 昭和50年2月23日

所 在 地 鶴岡市家中新町8-1

鶴岡工業高等学校内

例会の日時 原則として

毎月第2、第4火曜日

午後3:30~5:00

例 会 場 同校内

役 員 会 長 田村多一(3年)

副会長 川越敦志(2年)

幹 事 小林 隆(3年)

成沢礼夫

会 計 佐藤新一(2年)

会 員 上野 亾雄

阿部 良

阿部文男

原田 裕治

渋谷 修一

木村日出夫

伊藤久美

竹野 守

佐藤一也

長谷川昭彦

上野 敏(1年)

金 内 均

森 寧

◆メッセージ

台中港区扶輪社

社長 何 長 景 殿

◆ 鶴 岡 台中港区ロータリークラブ

姉妹クラブ締結盟約書

国際ロータリー第353区 日本国鶴岡ロータリークラブと第345区 中華民国台中港区ロータリークラブとは姉妹クラブ関係を締結することに同意し双方左記の条項を定めます。

第1条、目的：日華両国の親睦と相互理解を促進しもって世界の平和とロータリー精神の増進に寄与します。

第2条、締結期間：1期を3個年とし1975年3月8日から1978年3月7日までとします。満期後双方の同意により更に延長することを得るものとします。

第3条、締結期間の相互関係

1. 相互にクラブ刊行物、ロータリー活動のフィルム、スライド、写真または土産品等を交換すること。
2. 常に双方クラブの活動状況、消息等を通報しその内容を会報に掲載 紹介 します。
3. 会員又はその家族が相手の地方に旅行の際は、必ずシスタークラブ例会に出席しホームクラブの近況を伝えます。
4. 会員の貿易、事業調査、観光等に互に協力します。
5. その他必要な事項については協議の上 実行 します。

第4条：各クラブは他のロータリークラブとシスタークラブ関係を結ぶことが出来ます。

第5条：毎年締結日に属する、週をシスタークラブウイークとし例会日に記念祝賀を行います。

第6条：両クラブは各ガバナーを通し国際ロータリーに対し締結、経過と内容を報告します。

1975年3月8日

日本国山形県鶴岡市

鶴岡ロータリークラブ会長 鈴木善作

中華民国台湾省台中県

台中港区ロータリークラブ会長 何 長景

鶴岡ロータリークラブ

会長 鈴木 善作

本日茲に台中港区ロータリークラブと鶴岡ロータリークラブがめでたく姉妹クラブ盟約式を挙行するに当り、心からなる挨拶を申しあげることの出来ますことは誠に光栄と感激之に過ぐるものはございません。

顧りみまするに、昨年6月両クラブのロータリアン同志の交友に始まり、その後、月毎に友愛の輪はロータリアンからロータリアンと拡まり、何時、何処で誰からともなく極く自然に両クラブに姉妹クラブ盟約のつぼみが開き出し、両クラブ理事会の決議、クラブの承認、メッセージの交換、会員相互の文通或は訪問となり、海を隔てた遙かなる距離とその国情、気候、風土、風俗、習慣、文化、産業等大きな相違のあるに拘らず、何の抵抗もなく、寧ろそれ等の相違点が日を追って相互に理解され、好意と友情は益々広く深まり、未歳を経ずして誠にスムーズに姉妹クラブ盟約式の挙行に至り、茲に立派に見事な開花を見ましたことは、今更ながらロータリーの威大きに感銘を新たに、深く感謝すると共に誠にご同慶に堪えません。

今後はこの見事な花が立派な実を結びますよう両クラブ善意を以て事に当りその限りない好意と友情を以て益々相互理解と協力に努めて参りたいと存じます。

どうぞ今後共よろしくお願い致します。

終りに貴クラブの益々のご発展と会員皆様のご健勝を心からお祈り致しご挨拶と致します。

祝 詞

此度、貴国台中港区ロータリークラブと日本国鶴岡ロータリークラブとが、姉妹クラブ盟約を締結できましたことは、真にご同慶の至りに存じます。

このように、盟約できますまでに、種々連絡、手続をおとり下さった方々に、心から感謝の意を表しあげたいと存じます。

扱、この盟約には、多くの意味が含まれているものと思います。それは、盟約書に記し

てありますように、今後は、両クラブは、真の兄弟姉妹のように、相互の理解、親善を深めることができるものと思います。

具体的には

1. 相互クラブの実情、活動を記した刊行物及びフィルム等の交換を活発に行ない、相互理解を深めること。
2. 相互会員は勿論、その家族の方が、相手国を旅行する場合は、相互クラブを訪問し、また相互に援助を行なうこと。
3. 会員が貿易、事業調査、観光などのため、相手国に旅行された場合は、できる限りの便宜を計ること。
4. その他、親善、親睦に役立つことは積極的に行なうこと。

などでありますが、これが実現すれば、相互クラブの親善は勿論のこと、貴国と日本との親善も深まり、ひいては、世界平和に寄与することと思います。

現在、世界には、多くの困難な問題があるように思いますが、人間が、政治の違い、民族の違いによって理解が損われ、平和が乱されることは、真に残念なことであると思います。そこで、私共は、政治形態、民族の別を超越し、同じく地球上に生きている人間として、相互に尊重し合うことが、終局の世界平和への道であると思じます。

今迄に、貴クラブと私共のクラブと姉妹クラブを結成していただいたことは、この世界平和に達する一つの段階であると思じます。これが、全人類にとって深い意味のあることを信じ、皆様から、将来、益々ご友誼を賜わりますようお願い申し上げます。

貴クラブ会長閣下を始め、会員各位のご健勝とご発展とをお祈り申しあげ、今回の慶事を心から祝福申しあげる次第であります。

◆鶴岡ロータリークラブ概況

1. 名称：鶴岡ロータリー・クラブ
2. 例会日時：毎週火曜日 12:30~13:30
3. 例会場：鶴岡市本町二丁目 ひさごや
4. 事務所：鶴岡市馬場町 商工会議所内
5. 区域：鶴岡市一部
6. 沿革
 - (1) 創立：1959年6月9日
 - (2) 承認：1959年6月27日

(3) 認承式：1959年10月24日

(4) スポンサークラブ

山形RC、山形西RC

(5) 姉妹クラブ締結：美国ニューブランズ・ウィックRC (1961年) 鹿児島西RC (1965年)

7. 拡大実績：鶴岡西RC (1966年成立)

7. 会員数：現在67名

(内6名チャーターメンバー)

8. ポール・ハリス・フェロー3名

9. ロータリー財団寄附金：1.600% 捐献社

鶴岡ロータリークラブ

姉妹クラブ盟約団団長

阿 部 襄

◆“ロータリアンの世界親睦活動”

20余年前より、世界各地でつくられた、国際親睦があります。それは、①ゴルフ、②ヨット、③飛行機、④アマチヤ無線、⑤キャラバン式旅行などです。

国際ロータリー理事会は、レクリエーション、趣味、職業に関する有益な活動にひとしく、興味を抱いているロータリアンが、一緒になって、国際ロータリーの方針に沿った活動を通じて、交友と親睦を促進することを目的としたグループをつくることを奨励するものであります。ただ、これらのグループが国際ロータリーの方針に反するような方法で、ロータリーの名称や徽章を用いることは、一切許されませんし、また、これらグループの管理や経費の調達はすべて、当該グループ自身の手で行なわれるべきであるということも承知しておかなければなりません。

グループの資格は、すべてのロータリアンに開放されております。若しも、グループの更に詳細を知りたいならば、(429-J)の文献の中のグループの役員宛に直接照会して下さい。最近、又、国際会員の正式入会を求めている新設グループは、①ブリッジ(トランプの遊びの一種)、②写真、③カーリング、④馬術、⑤汽車旅行などがあります。

(429-J DEC' 71)

スピーチ等には要旨で結構ですので、原稿を会報委員会にお渡し下さいます様重ねてお願い致します。御協力下さい。